

令和4年度 事業報告書
令和4年4月1日～令和5年3月31日

公益財団法人 鷹 揚 郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業（公益事業1）

1. 腎不全及びその他の腎疾患に関する研究について

（1）研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により、診断、治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行った。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いた。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表した。

（2）令和4年度の研究発表、学会発表等は以下のとおりである。

〈 学会発表・講演 〉

令和4年6月5日

第45回青森人工透析研究会（八戸市：web開催）

1. 静的静脈圧（SVP）測定の有効性の検証

有澤良昌、油川雅彦、齋藤久夫 他

2. COVIT-19患者に対する看護師の感じた心理的ストレス

外崎朝美、戸澤 悟、山田知枝 他

3. 慢性腎臓病患者の療養生活支援の一考察

赤石佐知子、白石千壽子、佐々木優子 他

4. 血液透析患者における新規カリウム吸着薬ロケルマ服用に関するアンケート調査

蔦谷知佳子、大里武司、齋藤久夫 他

5. 経皮的バスキュラーアクセス拡張術（VAIVT:Vascular Access InterventionTherapy）
クリニカルパスの導入

白瀬暁子、小枝文子、浅田輝美 他

6. COVIT-19感染症対策で隔離透析を受けた患者の心情

風張奈緒美、田中里実、山上 香 他

令和4年7月1日～3日（横浜市：パシフィコ横浜）

第67回日本透析医学会学術集会・総会

7. 独居入院患者が自宅退院できるための要因～同居家族のある患者とのADLの比較から

柴田 薫、岩渕久美子、川崎 忍 他

8. 慢性便秘症を合併する血液透析患者の QOL に影響を与える因子の検討
村澤洋美、畠山真吾、杉山尚樹 他
9. 血液透析患者における位相角と炎症性バイオマーカーおよび心血管疾患既往
蔦谷知佳子、高杉洋子、柿崎嘉隆 他
10. コロナ禍における面会制限の問題
～医療者と家族の患者の状態認識の相違を経験して～
漆沢文美、田口 泉、田澤綾子 他
11. スタッフ間の VA 情報共有を目指して
～タブレット端末を用いた情報共有～
油川雅彦、石川賢人、小野 猛 他
12. 透析患者の赤血球増多についての検討
北原竜次、村澤洋美、杉山尚樹 他
13. 2020 年度における鷹揚郷腎研究所弘前病院での ESA 製剤使用状況について
今井 篤、村澤洋美、杉山尚樹 他
14. covid19 に罹患した維持血液透析患者の 1 例
齋藤久夫、村澤洋美、杉山尚樹 他
15. 透析排水設備の更新による比較調査
小湊純史、今田壮一郎、相馬祥太郎 他
16. 血液維持透析患者の前立腺出血に対して HoLEP (holmium laser enucleation of the prostate) を施行し改善した 2 症例
齋藤文匡、田中芳美、福士 謙 他

令和 4 年 8 月 20 日～21 日

第 48 回東北腎不全研究会（山形市：山形国際ホテル）

17. 「造影剤検査問診票」の運用方法の見直し
西澤あき、小枝和美、葛西 幹 他
18. 透析中に発症した急性非閉塞性腸管膜虚血患者についての検討
北原竜次、村澤洋美、杉山尚樹 他
19. 当院で橈骨動脈テーパリングバンディング法を施行した過剰血流シャント症例の検討
齋藤久夫、村澤洋美、杉山尚樹 他
20. 血液透析患者（HDP）における血中微量元素濃度とその生命予後に対する関与について
山谷金光、蔦谷知佳子、佐藤美紗季 他
21. 既存カリウム吸着薬から新規カリウム吸着薬のジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム
変更後に下痢を発症した 3 症例
蔦谷知佳子、大里武司、柿崎嘉隆 他
22. ダイエットを目的とした重度肥満症患者の看護
齋藤絵梨、加賀谷真理矢、藤田貴子 他

令和5年3月18日～19日

第13回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会（さいたま市：大宮ソニックシティ）

23. 基本チェックリストによる透析患者の要介護認定に至るリスク要因の予測とリハビリテーションとの関係

岩渕久美子、柴田 薫、川崎 忍 他

24. 血液透析患者におけるカルニチン投与の有無が1年後のサルコペニアに与える影響

川崎 忍、岩渕久美子、齋川 友 他

〈 雑誌掲載 〉

令和4年度

IJU Case Rep.2022 May 21;5(3):186-190.doi:10.1002/iju5. 12433.eCollectio 2022 May.

1. Renal metastasis of ovarian granulosa cell tumor.

Kyo Togashi, Tohru Yoneyama, Mihoko Sutoh Yoneyama et al.

BBRC. 2022 July 12;613:1-6.doi:10.1016/j.bbrc.2022.04.118

2. TMEM2 expression is downregulated as bladder cancer invades the muscle layer.

Mihoko Sutoh Yoneyama, Tohru Yoneyama, Yuki Tobisawa et al.

〈 学会、研究会等の主催・共催 〉

(主 催)

○令和4年度鷹揚郷腎研究所医学セミナー

主催 公益財団法人鷹揚郷腎研究所

会場 公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院講堂

メインテーマ 『慢性腎不全の合併症』

第1回 令和4年10月28日（金）18：00～19：00

透析患者の合併症について

鷹揚郷腎研究所弘前病院長 齋藤 久夫

第2回 令和4年11月30日（水）16：00～17：00

腎移植における診療体制に関して

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科講座 教授

弘前大学医学部附属病院 院長 大山 力

2. 腎疾患治療のための病院の運営

ア 要請を受けた医療機関への透析治療の指導をした。

- イ 透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行った。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れた。
- ウ 移植医療について、腎移植における組織適合性や拒絶反応抑制の研究の推進、移植スタッフの充実を図り、県や弘前大学医学部と連携して移植を行った。
- エ 医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れた。

(1) 腎研究所病院概要

○ 腎研究所弘前病院

診療科目：泌尿器科、内科、外科、リハビリテーション科、歯科(主に弘前病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 109床、人工腎臓台数 151台

年間延患者数 入院 24,553名
外来 76,481名, 歯科 722名

1日平均患者数 入院 67.26名
外来 246.15名, 歯科 3.05名

腎移植の実施 生体腎移植 2件
献腎移植 1件

○ 腎研究所青森病院

診療科目：泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科(主に青森病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 45床、人工腎臓台数 98台

年間延患者数 入院 11,917名
外来 52,637名, 歯科 0名

1日平均患者数 入院 32.64名
外来 170.35名, 歯科 0名

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年5月より歯科診療を休診しています。

(2) 実習・研修・見学者

○ 弘前大学医学部医学科

医学部研修医制度に係る講義

クリニカルクラークシップⅠ

令和4年4月～令和5年3月(21日間) 5学年 127名

クリニカルクラークシップⅡ

令和4年9月12日～10月7日 6学年 1名

令和4年10月11日～10月28日 6学年 1名

○ 看護学校

人工透析治療の実際見学及び透析患者の看護に関する講義

令和4年7月8日 弘前総合医療センター附属看護学校 2学年 47名

令和4年10月4日 青森県立黒石高等学校専攻科 1学年 40名

○ リハビリ治療部臨床実習

弘前医療福祉大学保健学科医療技術学科

令和4年4月11日～5月27日	4学年	1名	(作業療法学専攻)
令和4年5月9日～7月1日	4学年	1名	(言語聴覚学専攻)
令和4年10月3日～11月4日	3学年	2名	(作業療法学専攻)
令和4年11月28日～12月24日	3学年	2名	(作業療法学専攻)

弘前大学医学部保健学科

令和4年6月13日～7月13日	4学年	1名	(理学療法学専攻)
令和4年9月30日～11月16日	3学年	1名	(理学療法学専攻)

○ 医療事務，医療秘書専門学校

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

○ 透析療法従事職員研修

令和4年10月31日～11月11日 看護師 1名 (黒石厚生病院)

3. 弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化療法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「先進移植再生医学講座」を開設した。弘前大学大学院医学研究科の、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環器腎臓内科学講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行った。

○研究内容

移植再生医学に関する基礎的臨床的研究及び血液浄化療法等の関連工学技術の開発と実地診療への応用

○設置期間

令和2年10月1日から令和7年9月30日まで

○寄附の方法

資金(3,000万円)を提供

青森県腎臓バンクの運営(公益事業2)

1. セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙思想等に関するセミナーを開催した。

令和4年度青森県腎臓バンクセミナー

第1回 「腎不全医療入門」

日時：令和4年5月25日(水)14:20～15:50

会場：弘前学院大学 看護学部（Web 開催）

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座
青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演 1 「腎不全とその治療」

弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 講師 村上 礼一

講演 2 「腎移植の実際」

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演 3 「臓器移植コーディネーターの役割」

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ「青森県の腎移植と弘大病院の役割」

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院 病院長 大山 力

質疑応答

閉会

第 2 回 「青森県栄養士会 青森県腎臓バンクセミナー」

日時：令和 4 年 6 月 18 日（土）10：30～12：00

会場：アスパム（ハイブリット開催）

主催：青森県栄養士会／青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座
青森県透析医会

後援：青森県

開会あいさつ

講演 1 「腎不全とその治療」

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院 病院長 大山 力

講演 2 「腎臓病の食事療法について」

鷹揚郷腎研究所青森病院 管理栄養士 小山 巳香子

閉会あいさつ

第 3 回 「腎不全医療入門」

日時：令和 4 年 7 月 19 日（火）16：00～17：30

会場：弘前大学大学院 保健学研究科 E 棟 6F 第 63 講義室

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば

保健学研究科 教授 野戸 結花

青森県腎臓バンク顧問 館田 隆彦

講演1「腎不全とその治療」

弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 講師 村上 礼一

講演2「腎移植の実際」

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3「臓器移植コーディネーターの役割」

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ「青森県の腎移植と弘大病院の役割」

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院 病院長 大山 力

質疑応答

閉会

第4回 「腎不全医療入門」

日時：令和4年7月21日（水）13：10～14：40

会場：弘前医療福祉大学 2号館 2階 レクリエーション室

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1「腎不全とその治療」

弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 講師 村上 礼一

講演2「腎移植の実際」

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3「臓器移植コーディネーターの役割」

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ「青森県の腎移植と弘大病院の役割」

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

質疑応答

閉会

第5回 「青森県言語聴覚士会 青森県腎臓バンクセミナー」

日時：令和4年7月23日（土）14：00～15：30

会場：web 開催

主催：青森県言語聴覚士会／青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座
青森県透析医会

後援：青森県

開会のあいさつ

青森県言語聴覚士会 会長 塩谷 大
青森県腎臓バンク顧問 館田 隆彦

講演1 「腎不全とその治療」

青森県腎臓バンク運営委員長
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授
弘前大学医学部附属病院長 大山 力

講演2 「透析施設における言語聴覚士の役割」

鷹揚郷 腎研究所弘前病院 言語聴覚士 齋川 友

質疑応答

閉会

第6回 「腎不全医療入門」

日時：令和4年12月1日（木）14：30～16：00

会場：青森中央学院大学 9号館 2F 921大講義室（看護学部／経営法学部）

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座
青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク 若松 康行

講演1 「腎不全とその治療」

弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 講師 村上 礼一

講演2 「腎移植の実際」

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3 「臓器移植コーディネーターの役割」

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ「青森県の腎移植と弘大病院の役割」

青森県腎臓バンク運営委員長
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授
弘前大学医学部附属病院 病院長 大山 力

質疑応答

閉会

第7回 「腎不全医療入門」

日時：令和5年2月1日（水）14：00～15：30

会場：青森県黒石高等学校（専攻科看護科 1学年）

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座
青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば 青森県腎臓バンク 若松 康行

講演1「腎不全とその治療」

弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座 講師 村上 礼一

講演2「腎移植の実際」

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3「臓器移植コーディネーターの役割」

青森県臓器移植コーディネーター 岩崎 雅子

まとめ「青森県の腎移植と弘大病院の役割」

青森県腎臓バンク運営委員長
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授
弘前大学医学部附属病院 病院長 大山 力

質疑応答

閉会

2. パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布した。

介護を要する慢性腎臓病患者のための居宅介護支援事業（公益事業3）

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として、介護保険の申請の代行、要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン（介護サービス計画）の作成を行った。

慢性腎臓病患者が透析治療を受けていることの特異性（治療前後での体調の変化等）を理解した上でのケアが必要となるので、その点を配慮した居宅介護支援を行った。

また、上記の事業をする際に、本人又は家族からの介護に関する相談を受け付けた。

（1）令和4年度サービス利用件数

弘前介護支援事業所 ケアプラン作成 536件、認定調査 41件

法人の運営について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和4年度は決議の省略にて理事会、評議員会を行った。

1. 会議に関する事項

（1）理事会

○令和4年度定時理事会（決議の省略）

決議の省略があったものとみなされた日 令和4年5月27日

- 提案事項
- 1) 令和3年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
 - 2) 令和3年度事業報告について（承認）
 - 3) 令和3年度決算案について（承認）
 - 4) 青森病院の増築工事設計変更及び工事費用増額による借入について（承認）
 - 5) 令和4年度定時評議員会の開催について（承認）
 - 6) 代表理事の職務の執行状況について（実開催時に改めて報告）

○令和4年度第1回臨時理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日 令和5年3月17日

- 提案事項
- 1) 令和5年度事業計画について（承認）
 - 2) 令和5年度予算案について（承認）
 - 3) 代表理事の職務の執行状況について（実開催時に改めて報告）

（2）評議員会

○令和4年度定時評議員会（決議の省略）

決議の省略があったとみなされた日 令和4年6月10日

- 提案事項
- 1) 議事録署名人選出について（承認）
 - 2) 令和3年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
 - 3) 令和3年度事業報告について（承認）
 - 4) 令和3年度決算案について（承認）

5) 青森病院の増改築工事設計変更及び工事費用増額による借入について
(承認)

○令和4年度第1回臨時評議員会(決議の省略)

決議の省略があったとみなされた日 令和5年3月8日

提案事項 1) 議事録署名人について(承認)

2) 「役員及び評議員の報酬に関する規程」の一部改定について(承認)

(3) 認定法第27条第1項に基づく立入検査の実施

令和5年2月22日